

題材名：

環境に良い風呂椅子の製作
(A材料と加工)

(全 25 時間扱い中 第 13 時)

授業日時 2019 年 8 月 30 日 (金) 第 2 校時

授業学級 1 年D組

授業会場 技術室

授 業 者

指 導 者

(1) ねらい

かんなを用いて切断した木材の切断面を安全に・正確に整えることができる。

(2) 授業のポイント

- ・木材を切断した生徒がかんなを使用する場面で、かんなの特性や使い方を学ぶと共に安全に留意しながら木材の切断面を構想した部材の長さまで削り出す。

(3) 展開

過程	学習活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材	時間
導入	1. 前時の活動を振り返り、切断面をどのように整えるのか確認する。	○仕上がり寸法線までの部分をどのように削りますか。 ◇意見が活発に出ないときは周りと相談してもらう。	15
	【学習問題】正しいかんなの使い方とはどんなものか。		
	2. かんなの使い方や名称を確認する。	○かんなの使い方や名称を確認しよう。 ◇プリントとかんなを配布し、生徒と共にかんなの使い方や名称を確認する。 ★プリント、かんな ○実際にかんな削りを見せる。	
	【学習目標】ポイントに気をつけて、安全・正確に切断面を整えよう。		
展開	3. 作業を開始する。	○それでは作業を開始してください。 ◇生徒の身支度を整え(ジャージ、手ぬぐい)、怪我のないよう安全に注意して作業を行うように促す。 ◇机間巡視を行い、困っている生徒や危険な加工をしている生徒には助言を行ったりポイントを意識するように促す。 【評価】かんなの使い方や名称を知り、安全に正確に作業を進めることができる。	30
終末	4. 片付けを開始する。	○片付けを始めてください。	10

(4) 反省

作業の時間をなるべく作りたいかったので、板書をすべてフラッシュカードにしたが学習問題と学習課題は板書をするべきだったと思う。かんな削りという中学生にとって大変な作業だが、怪我もなく無事に終わらせることができて良かった。